

社会福祉法人 福岡市手をつなぐ育成会
障がい福祉サービス事業所

ひまわり園

TEL (092) 882-0432
FAX (092) 885-3860

〒819-0006

福岡市西区姪浜駅南4丁目10番13号

Email en@fiku.jp



新任職員の紹介

今年の一月からカフェ班に所属となりまして、永野めい(ながのめい)と申します。福岡の福祉系大学を卒業後、兵庫県神戸市の高齢者施設で介護をしておりまして、仕事は利用者様、職員とのコミュニケーションが中心です。お客様とのコミュニケーションも求められます。難しくもありますが、毎日お客様の温かい笑顔に元気が付けられております。また、利用者様の料理に真摯に向き合っば姿勢など日々学習有意義な毎日を送っております。これからカフェ班で協力して美味しい料理を作りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



平成二九年度二月から、ひまわり園に入職しました。山中慎也(やまなかしんや)と言います。特別養護老人ホームで四年六ヶ月働いていました。障がい者の支援は未経験の方と一緒に成長出来たと思います。これから利用者の方と一緒に頑張りたいと思います。頑張りたくいと思っております。長崎から福岡に引っ越ししてきたばかりです。福岡の美味いお店などがあって、お土産もたくさんあります。送迎やイベント等でお会いする機会があらしくお願いたします。



三月中旬より、ひまわり園で勤務する事になりました。水田光司(みづたこうじ)です。福祉職での勤務年数は、特別養護老人ホーム(認知症専門施設)で十年間、障がい者施設で一年間勤務しました。福祉の仕事は幅が広く、また奥が深く、とてもやりがいのあります。障がい者支援業務に携わりたくいと思っております。「ひまわり園」で勤務させて頂いたこと、運びになりました。育成会の職員としての自覚を持ち職務を遂行します。行事時、送迎の際には宜しくお願いたします。



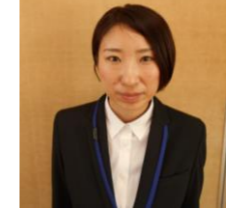
四月からひまわり園に異動となりました主任の阿部ちひろ(あべちひろ)です。昨年度までは福岡ひまわり園で利用者の支援を行ってまいりました。福岡ひまわりの里では、利用者の日常生活に関する支援に重点を置き、日々支援を行いました。ひまわり園では社会活動や作業活動、就業活動に関する支援に重点を置くことが多く、大変に戸惑いもありました。私自身も早く仕事に慣れ、利用者の方と一緒に働くことが出来るように頑張ります。



四月に、ひまわりの里よりライフサポートをさせていただき、異動して参りました。成清真由子(なりきよまゆこ)と申します。ヘルパー業務に従事しており、皆様と一緒に作業をする機会はずっとありましたが、余暇時間もなかなか、積極的に話しかけてくださったりする事がとてもうれしく思います。趣味は、マラソンと大相撲観戦です。昨年は福岡マラソンに出場しました。利用者の方々の皆様の楽しい時間を過ごし、良いサービスが提供できるように頑張ります。よろしくお願いいたします。



四月にひまわり園に入職し、生活介護班に配属となりました。野上麻子(ののうえあさこ)と申します。趣味は旅行で、おいしい物を食べたり、寺院やお城を巡る事が好きです。これまで、久留米市の高校の社会福祉科を卒業後、介護老人福祉施設で介護福祉士として勤務し、その後は飲食店で調理の仕事をしていました。入職して約一か月が経ちますが、利用者の方々と仕事をさせて頂く事がとても楽しいです。頼りにして頂けるような支援員になれるよう努力していきます。よろしくお願いいたします。



編集後記

■編集後記
今年度が始まり、一月半が経ちました。今年度の第一回目の発行です。今年度も五月と十月の二回の発行を予定しております。ひまわり園の行事や日々の様子を紙面にしてお伝えしていきます。また、ひまわり園のHPも随時更新予定です。

★寄付・寄贈

■古川 ヒデコ様
★金一封をいただきました。ありがとうございました。



新年度の「挨拶」

着任にあたって

日頃よりひまわり園の運営につきまして、利用者みなさんをはじめ、保護者、地域のみなさまから「理解、ご協力をいただき、心から感謝申し上げます。」

今年度から園長として着任することとなりました。水城淳一郎と申します。

私は、昨年度まで西区能古島にある障がい者支援施設、福岡ひまわりの里で勤務し、ひまわり園での勤務は十年ぶりです。その当時から、利用者も多く在籍して、十年前までの通所授産施設ひまわり園で、パンや木工品、陶芸品を利用者のみなさんと一緒に作り販売していたことを思い出しています。利用者、保護者、また地域のみなさまから「おかえりなさい」と声をかけられることも多く、あらためて管理者としての責任を強く感じているところでもあります。

平三十三年度は「障害者総合支援法施行三年後の見直し」について「をふまえた改正障害者総合支援法、障害福祉サービス等報酬改定でスタートしました。

改正総合支援法では、「自立生活援助」「就労定着支援」「共生型サービス」など新しいサービスが生まれ、改正総合支援法のポイントのひとつである「障害者の望む地域生活の支援」をひまわり園でも今後研究していきたいと思っております。また、「サービスの質の確保、向上」に向けた環境整備としての情報公開も実施されます。

ひまわり園としても広報紙やホームページなどで、みなさまにわかりやすく情報を伝えるようにしていきます。報酬改定では、食事提供加算や送迎加算は残ったものの今後の安定経営が保証されたことではありません。他機関と協力しながら、また、情報を精査しながら、健全な経営ができるよう取り組みたいと思っております。

ひまわり園でも、利用者みなさんの工賃向上、就労移行、ニーズに合った日中活動の充実、高齢化、一人暮らしやGHへ、など解決しなければならぬ課題はたくさんあります。

前花田敏秀園長は育成会理事長として法人の運営に携われ、今後は、利用者、保護者のみなさまが満足していただけからも信頼される事業所となるよう、職員一丸となって、一歩一歩着実に前進するよう取り組んでいきたいと考えています。

障がい福祉サービス事業所
ひまわり園
園長 水城 淳一郎

